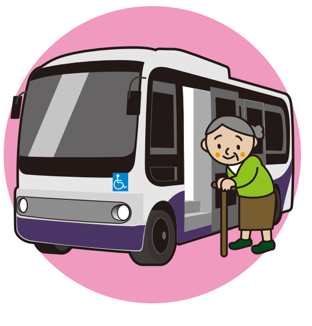
代表・一般質問

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
http://www.gikai-adachi.jp

区政を

を注視していく。
②安定的な運行を確保するため、個々の路線ごとの収支状況を把握し、改定協議会において、効果的な方策を検討していく。



災害時の非常電源点検の徹底を

【問】①非常用電源がある施設には年1回、点検報告義務があるが、対象施設数と、そのうち区が管理する施設数はいくつか。
②負荷運転を徹底し、呼びかけや指導を行うべきだがどうか。

【危機管理】①概ね450施設あり、区が管理するのは31施設である。
②消防署で確認し、未実施の場合は指導している。区としても、総合防災訓練関係機関会議等で点検の実施を呼びかけていく。

もっと好きになれる足立区へ（TX混雑緩和・延伸）

自由民主党　長澤興祐議員

沿線人口が増加する見込みは

【問】つくばエクスプレスの混雑の現状を把握したい。過去3年の沿線人口と一日乗車人員の増加推移はどうか。
また、今後の沿線人口の増加見込みはどうか。

【都市建設】つくばエクスプレス沿線11区市の人口は、平成27年から平成29年に約5万人の増加がみられる。1日の乗車人員については、平成27年から平成29年に約3万人の増加となっている。
また、沿線では引き続き開発が進展し、人口も増加することが予想される。

混雑の緩和と利便性の向上を

【問】乗車ピーク時に、六町・青井駅で乗り残しが出ている。区内の駅の現状を踏まえると、25本化事業やロングシート化では限界がある。区民が乗車できない状況の中、どのような混雑緩和対策をとっているのか。
また、沿線人口増加の点からも、つくばエクスプレス8両編成化事業の検討を急ぐべきだと思うがどうか。

【都市建設】六町駅の平日朝、誘導案内の人員を平成30年度から増員したほか、オフピーク通勤・通学を促す混雑緩和に向けた取り組みも行っている。
また、区としてもつくばエクスプレス沿線都市連絡協議会等を通じ、早期に8両編成化事業に着手するよう要請していく。

各自治体と連携して延伸を

【問】混雑が緩和され、秋葉原駅から東京駅方面に延伸することは、区民にとってデメリットは何一つなく、メリットしかないはずである。区は、機を逃さず沿線都市と協力して、首都圏新都市鉄道株式会社に強く働きかけるべきと思うがどうか。

【都市建設】6月28日開催の首都圏新都市鉄道株式会社総会において、沿線7市1区とともに、東京駅延伸に関する需要予測結果の情報提供や車両編成の8両化に関する投資額等の試算を行うよう要望していく。

足立区議会公明党

活力ある足立区の未来と希望あふれるまちづくり

公明党　長井まさのり議員

各種手続きをワンストップで

【問】出産後は出生届や健康保険の加入等、大事な手続きがたくさんあり、精神的な負担も多々ある。区としても、マイナンバーカードを利用してインターネットにアクセスすることで、自宅のパソコンやスマートフォンから各種手続きができる子育てワンストップサービスの導入に向け、具体的な検討に入るべきと思うがどうか。

【政策経営】子育てワンストップサービスは各種申請が容易に短時間ででき、手続きの利便性が図られると考えている。区が負担する回線使用料についても、費用対効果も見込まれるため、年内の導入に向けて検討を進めていく。
また、導入の際にはメリットを広くPRし、マイナンバーカード普及率向上にも努めていく。

地域BWAで見守りの強化を

【問】地域BWA*を活用し、防犯カメラとビーコン受信機を組み合わせた登下校中の子どもや障がい者、認知症高齢者の安全・安心見守りネットワーク事業を、まずはモデル地域を選定し実施すべきと思うがどうか。

【政策経営】今年度から進めている防犯カメラ一括管理について、平成31年度からモデル地域でのネットワーク化や、見守りサービスの実施可能性を検討していく。

六町四丁目の公園整備の動向は

【問】六町四丁目の綾瀬川沿いに計画されている約7千㎡の公園については、面積の広さを活かし、例えばウォーキングコースや高齢者の健康遊具、ボール遊びや地域のお祭りができる広場等も整備すべきではないか。
特に六町地域はじゃぶじゃぶ池の空白地域であり、兼ねてより水遊びの施設を要望してきたが、地域の声を活かした公園整備をすべきと思うが併せて伺う。

【みどり】「足立区パークイノベーション推進計画」に基づくおでかけエリアの主要公園として、水遊び施設や多目的に活用できる広場等、地域の皆さんと相談しながら計画していく。

寄り添い支援は手続き軽減から

【問】別府市の「おくやみコーナー」の設置や、大分市の死亡に伴う主な手続き一覧表作成のように、遺族の心身の負担を少しでも軽くするために、区として遺族に寄り添い、死亡手続きを軽減する取り組みを実施すべきと思うがどうか。

【区民】手続きで区民の方には、負担をかけていることは認識している。
まず、大分市での取り組みを参考に、状況に応じた分かりやすい手続きの一覧表を作成し、窓口での配布及びホームページへの掲載をしていく。
また、複数の手続きを行う際に、基本的な事項は何回も書かないで済む方法等、手続きの簡素化についても検討し、区民の方の負担軽減を図っていく。

聖火ランナーを足立へ

【問】足立区議会スポーツ振興議員連盟を立ち上げ、聖火を区内に通すコースを要望する予定である。今後は具体的に、聖火のコース、ランナーをどのような方法で都に要望していくのか。

【政策経営】今年度より都準備局においてコース、ランナー選定を検討し、大会組織委員会に提案、来年の２０１９年には大会組織委員会が決定する予定である。区としては、特別区オリンピック・パラリンピック準備担当部長会、担当課長会を通じて、都準備局に対して区内ルートの確保やランナーの選考について提案していく。

不登校特例校の開設を

【問】調布市は、この4月、都の不登校中退者対策事業を活用し、既存の学校の分教室という形で特例校を開設した。区としても分教室という形で開設すべきと思うがどうか。

【教育長】分教室型特例校の設置には、文部科学大臣の指定が必要となることから、望ましい設置形態や教育課程を検討した上で、２０２０年4月の開設を目指し、文部科学省及び都と協議を開始したところである。

使用済み紙おむつの園内処分を

【問】区立認可保育園では、園内で使用した紙おむつを保護者が持ち帰りしており、大きな負担となっている。様々な課題を整理し、区立認可保育園での使用済み紙おむつの回収処分を早急に実施すべきと思うがどうか。

【子ども】保管場所や収集運搬処分の頻度等課題もある。
今後、衛生管理マニュアルを見直すとともに各区立認可保育園で紙おむつの園内処分を行うために必要な物品等の調査を行い、本年中の実施に向けて準備を進めていく。

用語解説
*地域BWA（ブロードバンドワイヤレスアクセス）…専用の電波を使用し、地域格差の解消、公共サービス向上等に資する無線通信システム

政策経営、貧困対策（=子どもの貧困対策担当）、総務、危機管理、資産管理、区民、地域（=地域のちから推進）、産業経済、福祉、衛生、環境、都市建設、教育指導、学校運営、子ども（=子ども家庭）・・・各部長